

令和4年度

# まちづくり懇談会 レポート！

市民が主役の  
まちづくりを  
目指して！

6月30日から1月26日までの間、9会場で126人の方にご参加いただき、まちづくりについての意見交換を行いました。お寄せいただいたご意見の中から一部をご紹介します。

- 市民からの質問……市民から
- 市からの回答……市から

## 市職員の電話対応について

**市民から** 最近、電話で質問をする  
と、担当者が席を外して  
いるので回答できない、と言わ  
れることが多いように感  
じます。担当者1人が不在のため、  
市民からの質問に答えられない  
のでは困ります。

**市から** 当市では、職員の育成のため「平川市人材育成基本方針」を策定しており、この方針に基づき、能力向上を図るために研修などを実施しています。公務員としての資質向上や、法令などの専門的な知識を学ぶ研修の受講により、さまざまな分野に対応できる幅広い知識を持った職員はもちろんのこと、スペシャリストの育成にも力を入れているところです。  
しかしながら、電話での質問に担当者が不在とすることで回答できなかったことは大変申し訳ありません。担当者が不在で、回答できる者がいない場合には、確認の上で早急に折り返し連絡するなど、対応しているところです。今後も柔軟に対応できるよう接遇マナーの向上に努めるとともに、研修などを通じて職員の資質向上を図り、市民の皆さまに評価されるよう努力していきます。

## 町会活性化補助金について

**市民から** 町会活性化補助金について、令和4年度からは  
繰り越しができないと聞いています。新型コロナ  
ウイルス感染症の影響により納涼祭などが中止に  
なった場合、すべてねぶたの資金に回してもよいもの  
ですか。

**市から** ねぶたへ活用されることは構いません。ただ、  
新型コロナウイルスの影響が落ち着いてきた際  
には、感染対策をしっかりとったうえで、計画通り納  
涼祭などを実施し、大いに盛り上げていただきたい  
と考えています。

## コンビニでの住民票や印鑑 証明書などの発行について

**市民から** コンビニで住民票や印鑑証明書などを  
取得できるようにしてほしいです。

**市から** 現在、導入費用や効果の検証を行って  
いる段階にあります。今後の導入に向  
けて、前向きに検討を進めていきます。  
その他、近くにコンビニの無い方でも利用  
できるよう、スマートフォンアプリで住民票  
や証明書などが発行できる仕組みについて導  
入を進めているところです。

／まちづくり懇談会の様子／



◆これまでの懇談会の  
内容については、市役  
所本庁舎、尾上・碓ヶ  
関総合支所、葛川支所  
でご覧になることがで  
きるほか、市ホームページで公開しています。

## 本庁舎の利用について

**市民から** 本庁舎1階の市民ホール「ひらかわぶれいす『アヴェッサ』」の広さや活用方法を教えてください。また、本庁舎4階「ひらかわらうんじ」を利用する際は、受付は必要ですか。



**市から** 本庁舎1階市民ホール「ひらかわぶれいす『アヴェッサ』」の広さは約170平方メートルで、90名を収容することができます。市と共同して行うイベントの会場としての利用を想定しております。なお、その他の利用方法について、市民の皆さまから提案があれば、随時検討を行っていきます。

本庁舎4階「ひらかわらうんじ」には、利用の際の申込や受付などはありません。8時15分から20時45分まで常時開放しておりますが、業務時間外(休日、平日の17時30分以降)の入口は1階のみになります。また、エレベーターが1階と4階にしか止まらず、執務室などはシャッターで入れなくなります。

## マイナンバーカードについて

**市民から** マイナンバーカードの当市の交付率はどうな状況ですか。また、マイナンバーカードの保険証利用の設定について、どの部署が担当しているのか教えてください。

**市から** 11月末時点の交付率は53.3%となっております。マイナンバーカードに関するサポートなどは市民課で行っています。  
(※令和5年1月末時点の交付率60.3%)

## 新本庁舎の設備について

**市民から** 各階に時計は設置されていないのですか。また、垂れ幕はどのように設置するのか教えてください。

**市から** 時計は1階に設置されています。また、2階のエントランスには、2月4日にデジタル時計を設置します。  
垂れ幕については、本庁舎の設計上、設置できる構造になっていません。

## 大雨災害の被害と今後の予防策について

**市民から** 今後も8月の大雨災害のような規模の災害があると思います。今回の大雨災害の被害はどのようなものでしたか、また今後の予防策などは考えていますか。



**市から** 善光寺平では道路が崩落するなど土砂災害の影響が大きく、当市全体で10億円程度の被害がありました。被害状況は10月末時点で747件確認しています。仮復旧が必要な被害の8割が仮復旧済みで、本復旧が必要となるものの9割が工事を発注済み、残りは国の査定が終わり、融雪後に工事に着手する予定です。

今回、線状降水帯が確認され、大きな被害を出しましたが、全ての自然現象に対して事前対策は難しいと考えます。予防策として、氾濫を防ぐための堤防などが考えられますが、どうしても時間がかかるなど、課題も多く、新たに築堤までを行うのは難しい状況にあります。いつ同じような災害が起きるかわからない以上、逃げることを優先しての対応をお願いします。

また、予防策に関連して、来年度防災訓練等を予定しているほか、地震や洪水などで別々になっていた防災マップを一つにまとめたマップを作成し、配布を予定しているので活用していただきたいと思っています。

◆今年度もたくさんのご参加ありがとうございました。お寄せいただいた貴重なご意見を、今後の市政に活かしながら、活力ある地域づくりを進めていきます。

◆令和5年度の開催日程については、決定しだい広報ひらかわにてお知らせします。